

Q マイナンバーカードの多機能化については

A 当面の間は、現行の保険証とマイナ保険証の併用が望ましい

権名祐司

問 通学路の歩道の大部分が雑草で覆われて、通行に支障が生じている箇所がある。所有者が応じない場合や不明の場合の対応は。

都市建設部長 通学路指定の有無にかかわらず、道路に危険性や急迫の事態が生じている場合、所有者の承諾をとり、必要最小限の除去をしている。原則的には所有者に管理義務があり、緊急性がない限りは、粘り粘り強く所有者に交渉している。

問 令和5年4月施行の土地、建物等の利用に関する民法改正については。

市長 所有者不明土地に対する財産管理制度の創設、樹木などの市道への越境に対する措置、所有した土地の国庫への帰属制度の創設などの法整備が行われる。

問 令和4年度みどり市デジタル化推進計画の具体的な取り組みと進捗状況は。

総務部長 児童手当、妊娠の届出等、子育て関連の15の手続及び要介護要支援認定申請等の介護関連の11の手続は、令和5年2月を目途にオンライン化を進める。また、みどり市の公式LINEを活用したデジタル行政窓口の構築については、デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用して、令和5年1月4日に運用開始を目指している。

問 今後、誰ひとり取り残されない、人に優しいデジタル社会の実現に向けて行政課題に取り組む必要があると思うが。

市長 市民サービスのワンストップ化など、デジタル技術の活用により、市民が利用しやすい行政サービスを提供する市役所にしていきたい。業務の見直しが行え、デジタルを生かせる人材の育成にもしっかりと取り組んでいく。

問 個人情報情報は国に一元化されているわけではなく、分散管理されていると思うが、マイナンバーカードのセキュリティ対策は。

市民部長 マイナンバーカードのICチップは、不正に情報を読み取ろうとする自動で壊れる仕組みになっているため、高いセキュリティを担保している。

問 マイナンバーカードの多機能化については。

市長 マイナ保険証を使える医療機関が全体の約3割しかないなどの課題もある。当面の間は、現行の保険証とマイナ保険証の併用が望ましいと考えている。マイナンバーカードの多機能化により、デジタルサービスの充実や行政手続のオンライン化など、相乗効果が期待される。